CTLL-2

400482

□要

□明

CTLL-2□細胞傷害性Tリンパ球細胞株-2）は、細胞傷害性T細胞に由来する不死化マウス細胞株である。これらの細胞は、 F4-5フレンドウイルス□FLV）で誘導された白血病細胞を免疫したC57BL/6マウスの脾臓細胞の反復同種混合腫瘍リンパ球培養 □MTLC）によって得られた。この特異的な由来により、CTLL-2はウイルスのがん化や腫瘍免疫学に対する T細胞を介した応答を研究するのに非常に適したモデルとなっている。この細胞株は、生存と増殖のために培地中にインターロイキン 2□IL-2）の存在を必要とし、サイトカインに駆動される細胞プロセスの研究における有用性を強調している。

免疫学的研究において、CTLL-2はT細胞の機能とサイトカイン生物学の様々な側面を調べるための重要なツールとして役立っている。増殖と維持のためにIL-2に依存していることから、このサイトカインによって活性化されるシグナル伝達経路や、外部刺激に応答する T細胞における広範な遺伝子発現変化を調べるのに特に有用である。さらに、 CTLL-2はT細胞レセプター□TCR）の活性化に関連した研究で使用され、細胞増殖、アポトーシス、サイトカイン分泌に関する知見をもたらす。これらの特性から、CTLL-2は、新しい免疫調節剤の発見を目的としたハイスループットスクリーニングアッセイや、がん免疫療法や自己免疫疾患管理において極めて重要なIL-2製剤の生物学的活性の試験に不可欠である。

ティッシュ	血液

同義語

- CTLL 2
- CTLL2
- CTLL(2)

分類

生物	マウス
成長特性	サスペンション
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	単一細胞懸濁液、円形、光沢のある細胞
細胞の種類	リンパ芽球

核型

特になし

識別子

引用

CTLL-2 (Cytion カタログ番号 400482)

NCBI 納税者番号	10090
セロサウルス	CVCL_0227

発現と感受性

発現している受容体

IL-2

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

ウイルス

検査の結果、エクトロメリアウイルス □ネズミ痘）は陰性であった。

取り扱いと飼育

培地

i2Cult□この製品は弊社では取り扱っておりません。他のサプライヤーをご検討ください。）

培養雰囲気	37℃ ′ 5%CO2、加湿雰囲気。

継代培養

解凍直後、約50％の生存細胞をトリパンブルー色素排除法で測定した。細胞の生存率は最終的にはさらに低い値まで低下する。しかし、細胞生存率は、細胞濃度約 100万個/mlで、48時間以内に80％以上まで上昇するはずである。40000細胞/mlの接種密度で細胞を再培養する。細胞の生存率を毎日コントロールする。細胞を 37℃ ′ 5%CO2に保つ。

播種密度	5 × 10^5 細胞/mL
流体の更新	週2～3回
解凍後の回復	少なくとも48時間、細胞を凍結から回復させる。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地 □FBSを含む）＋10％DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1□Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

免責事項

当社の細胞は、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的または診断的使用を意図したものではなく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者は、研究環境におけるこれらの細胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。

詳細については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要 Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

3 / 3